

自転車乗りの練習をしていた親子のこと

校長 奥山 衛

先日、犬と散歩をしていたときのことで、近所の保育園の駐車場で、自転車に乗る練習をしている親子がいました。若いお母さんと兄弟二人の男の子。お兄ちゃんは小学校3年生くらい、弟は入学したばかりの1年生くらいです。

お兄ちゃんは広い駐車場の中を自転車でスイスイ乗ってます。でも弟はうまく乗れず、何度も転びます。お母さんが自転車を後ろから支えゆっくり手を離すのですが、やっぱりダメです。そしてついに泣き出して練習がいやになってきました。

そこに母さんが言葉をかけます。「練習やるの？やらないの？どうするの？」でも、男の子は泣きっぱなしです。「お母さん知らないよ。自転車乗れなくて困るの誰？」「みんな、練習して何回も転んで、傷もいっぱい作って、それで上手になるんだよ！」「泣いていれば、自転車に乗れるようになるなら、ずっと泣いてな！」など厳しい言葉です。

私と犬はその場を離れてしまったので、その後どうなったのかは分かりませんが、もし自分が親だったらどうするだろうと思いました。みなさんだったらどうしますか。

これは、私自身の子育てに対する後悔からくる個人的な考えなのですが、もし現在の私だったらきっと「大丈夫、乗れるようになるまで、練習をいくらでも応援してあげるから何回でも挑戦してごらん」と抱きしめてあげたいと思います。でもこのお母さんと同じような若い時の父であったら同じような対応をしたかもしれません。子育て真っ最中の時は、これから長い先のことがなかなか見えず、ややもすると今すぐの結果にこだわりがちです。私の場合、子どもたちが一人、二人、三人と家を離れ家族が減っていくと、ああすれば良かった、こうすれば良かったという後悔ばかり残ります。子どもたちが小さい頃、もっともっとふれ

あってあげれば良かった、一緒の時間をもっと大事にすべきだったと思ひ返すことばかりです。(寂しくてしかたないので犬を飼いました・・・)

だから、もしこういう場面だったら、子どもが自信を持って笑顔で自転車乗りの練習を再開できるようなエネルギー源となる親になって欲しいのです。この子どもが将来父親になったときに、今度は自分の子どもに自転車乗りを悠然と教えてあげられるように育ててほしいと祈ります。



15年ぶりの女子リレー優勝!



5月25日(木)楯岡中学校で行われた北村山地区小学校陸上競技大会で、女子400mリレーで本校チームが優勝に輝きました。平成14年に北村山地区大会と山形県大会でも優勝し、全国大会に出場してから15年ぶりの優勝です。その時のタイムは59秒1ですので、今回の優勝タイムの58秒4はそれを上回る好記録です。

女子リレー選手も含め、裏面に記載した選手は7月17日(月)に開催される山形県大会(NDソフトスタジアム)に出場することになります。ここでもぜひ自己ベストタイムを出して、さらに全国大会出場を果たしてほしいと期待します。

暑い中ですが、選手たちはこれからも練習が続きます。地域の皆さんも励ましや温かい見守りをどうぞよろしくお願いいたします。



また、都合がつく方は、ぜひ天童市のNDソフトスタジアムまで足を運んでいただいて、本校児童の応援とともにレベルの高い競技をご覧くださいよう、お願い申し上げます。

6・7月の行事予定

15	木	読み聞かせ 2年校外学習
16	金	耳鼻科検診(1・4年) 児童委員会
17	土	
18	日	
19	月	職員会議
20	火	4年県庁見学 1年校外学習
21	水	5年宿泊体験学習(神室自然の家)
22	木	
23	金	
24	土	最上川200kmウォーキング(4年)
25	日	
26	月	校内授業研究会
27	火	バイキング給食 クラブ活動
28	水	
29	木	
30	金	児童委員会 けやき学級交流会
7/1	土	
2	日	
3	月	学校安全日 集金振替日
4	火	クラブ活動
5	水	児童代表委員会
6	木	
7	金	児童会活動(ショート)
8	土	
9	日	
10	月	1学期末特別日課
11	火	
12	水	以心会幹事会
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	海の日 県少年少女陸上競技大会